

習志野市中小企業者事業継続緊急支援金給付申請書

習志野市長 宛て

(申請者) 〒
 住所又は
 事業所の所在地
 フリガナ
 氏名又は
 法人名及び代表者役職・氏名 印
 事務担当者 () 電話番号 ()

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響により経営環境が悪化している中で、事業を継続するため、標記の支援金の給付を受けたいので、習志野市中小企業者事業継続緊急支援金給付要綱第5条第1項の規定に基づき申請します。

給付申請額① (令和4年度上半期対象) 対象期間：令和4年4月～令和4年9月	,000円
---	-------

※上半期支援金対象経費内訳書(様式第2号)の給付申請額①を記入してください。

給付申請額② (令和4年度下半期対象) 対象期間：令和4年10月～令和5年3月	,000円
--	-------

※下半期支援金対象経費内訳書(様式第3号)の給付申請額②を記入してください。

1. 要件の確認 個人 法人 (該当するどちらかに)

要件の確認	主たる事業の業種 (該当する1つに <input checked="" type="checkbox"/>)	<input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 製造 <input type="checkbox"/> 卸売 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 飲食 <input type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> その他()			
	【個人】開業日(開業届) 【法人】会社設立日(登記)	年 月 日			
	従業員数 又は 資本金の額	人	又は		円
	主たる事業所等の所在地	習志野市			

2. 振込先口座 ⇒ 前回の習志野市中小企業者事業継続緊急支援金で給付された口座と同一の口座を希望します。

下記の振込先口座を希望します。

※令和4年度に本支援金の給付を受けた事業者様で、今回も同一口座をご希望であれば、上の欄にチェックをつけてください(その際、下記の振込先口座欄はご記入不要です)。なお、令和4年度に本支援金の給付を受けていない事業者様、または令和4年度に本支援金の給付を受けた時とは別の口座を希望の事業者様は、以下の表に必要事項をご記入の上、併せて必要書類(通帳の写し等)を添付してください。

振込先口座(※)	金融機関名		預金区分	普通・当座・貯蓄
	支店名	支店	口座番号	
	フリガナ			
	口座名義			

※申請者名義以外の振込先口座の場合は、別途「委任状」を提出してください。

「委任状」の様式等、詳細については申請の手引きをご確認ください。

裏面有

3. 誓約・同意

- ・ 申請内容に虚偽はありません。
- ・ 本支援金の受給後も、引き続き習志野市内で事業継続の意思があります
- ・ 対象経費内訳書の記載内容は、社内管理資料と相違ありません。
- ・ 対象経費内訳書の裏付けとなる社内管理資料を保存し、市が提出を求めた際には対応します。
- ・ 同一期間における対象経費の増加に係る本支援金を今まで一度も受けたことがありません。
- ・ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に規定する性風俗関連特殊営業又は当該営業に係る接客業務受託営業を行っていません。
- ・ みなし大企業ではありません。
- ・ 公共法人、宗教活動又は政治活動を目的とした団体ではありません。
- ・ 暴力団又は暴力団員ではありません。また、暴力団に関係する団体ではありません。
- ・ 公序良俗に反する事業内容ではありません。
- ・ 本市が実施する、本支援金と同様主旨の支援金等を受給(申請を含む)していません。
- ・ 国、県、市等の行政機関から委託を受けている事業において生じた費用で、国、県、市等の行政機関から補填を受けている分について対象としていません。
- ・ 給付要件に該当しない事実が判明した場合は、給付決定の取り消し及び支援金の返還に応じます。
- ・ 本支援金の審査に当たり、必要な調査及び追加資料の提出に同意します。

上記事項に誓約・同意いたします。

誓約した内容と事実が相違する場合は、本支援金が受けられないことになっても異議はありません。

また、これにより生じた損害については、当方が全責任を負うものとします。

署名又は

記名押印

印

(注意) 署名又は記名押印が無い場合は申請を受け付けることができません。

個人の方が署名(直筆)する場合は押印不要です。

法人の方は、法人名・代表者役職・氏名をご記入の上、

代表者印(丸印)を押印してください。